

款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 非常備消防費																															
小事業名			消防団運営管理事業																																			
施策の体系			地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう																																			
			消防																																			
決算額		予算現額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額																															
44,911 千円		54,262 千円		82.8 %	734 円	一般財源 413 円	38,861 千円																															
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源																															
	0千円	308千円	0千円	0千円	0千円	19,302千円	25,301千円																															
1 事業内容																																						
(1) 住民の生命と財産を守るという重要な使命を果たす常備消防を補助するとともに、市内の防火体制の確立を目指すため、消防団員の訓練を行いました。 また、三好下、西一色、福田分団に救命ボート及び関連資機材を配備し、取り扱い訓練を行いました。 消防団加入促進事業としてイオン三好店で開催した安全安心大作戦において消防団をPRする啓発活動を実施したほか、PR動画の作成及び配信を行いました。																																						
(2) 主な執行経費																																						
<table><tr><th>区 分</th><th>内 容</th><th>事業費</th></tr><tr><td>報酬</td><td>消防団員報酬 265人</td><td>7,376,386円</td></tr><tr><td>報償費</td><td>消防団員退職報償金 36人</td><td>9,298,000円</td></tr><tr><td>費用弁償</td><td>出動訓練等費用弁償</td><td>8,958,000円</td></tr><tr><td>消耗品費</td><td>固定式ライフジャケット、救命ボート関連資機材 ほか</td><td>3,711,774円</td></tr><tr><td>広告料</td><td>消防団PR動画放送料</td><td>132,000円</td></tr><tr><td>委託料</td><td>消防団員PR動画制作業務委託</td><td>484,000円</td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>救命ボート 3艇</td><td>841,500円</td></tr><tr><td>負担金</td><td>消防団員等公務災害補償等共済基金負担金 [交付先]消防団員等公務災害補償等共済基金</td><td>7,970,635円</td></tr><tr><td>交付金</td><td>消防団活動交付金 [交付先]消防団</td><td>4,825,112円</td></tr></table>									区 分	内 容	事業費	報酬	消防団員報酬 265人	7,376,386円	報償費	消防団員退職報償金 36人	9,298,000円	費用弁償	出動訓練等費用弁償	8,958,000円	消耗品費	固定式ライフジャケット、救命ボート関連資機材 ほか	3,711,774円	広告料	消防団PR動画放送料	132,000円	委託料	消防団員PR動画制作業務委託	484,000円	備品購入費	救命ボート 3艇	841,500円	負担金	消防団員等公務災害補償等共済基金負担金 [交付先]消防団員等公務災害補償等共済基金	7,970,635円	交付金	消防団活動交付金 [交付先]消防団	4,825,112円
区 分	内 容	事業費																																				
報酬	消防団員報酬 265人	7,376,386円																																				
報償費	消防団員退職報償金 36人	9,298,000円																																				
費用弁償	出動訓練等費用弁償	8,958,000円																																				
消耗品費	固定式ライフジャケット、救命ボート関連資機材 ほか	3,711,774円																																				
広告料	消防団PR動画放送料	132,000円																																				
委託料	消防団員PR動画制作業務委託	484,000円																																				
備品購入費	救命ボート 3艇	841,500円																																				
負担金	消防団員等公務災害補償等共済基金負担金 [交付先]消防団員等公務災害補償等共済基金	7,970,635円																																				
交付金	消防団活動交付金 [交付先]消防団	4,825,112円																																				
2 事業の成果																																						
常備消防を補助するとともに、団員の訓練等を行い、士気高揚を図ることができました。 また、救命ボート及び関連資機材の配備と取り扱い訓練を行うことで、消防団の災害対応力を向上することができました。 消防団のPR動画では消防団で活躍する様々な団員のインタビューや活動風景を収録した映像をひまわりテレビやSNSにより配信し、消防団の魅力を広範囲に発信することができました。																																						
作成課【総務部 防災安全課】					事務事業番号		310202																															
消防団運営管理事業におけるSDGsの取組																																						
 11 住み続けられるまちづくりを  13 気候変動に具体的な対策を  17 パートナリシップで目標を達成しよう																																						

款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 非常備消防費	
小事業名		消防団車両運営管理事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		消防						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
21,914 千円		23,406 千円		93.6 %	358 円	一般財源 316 円		21,460 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	1,798千円	0千円	0千円	0千円	744千円		19,372千円

1 事業内容

(1) 消防団活動に必要な車両及び可搬ポンプの適正な維持管理を行いました。

小型動力ポンプ付積載車を2台(新屋・明知下分団)更新しました。

車両の種類	台数
指令車	1台
防災車	1台
女性消防団車	1台
分団車両(小型動力ポンプ付積載車)	13台

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
燃料費	消防団車両・ポンプ燃料	233,677円
修繕費	消防団車両車検・定期点検・修理代	1,039,682円
保険料	消防団車両損害保険料	312,190円
委託料	小型動力ポンプ保守点検業務委託	470,800円
備品購入費	小型動力ポンプ付積載車購入(2台:新屋・明知下分団)	19,494,300円

2 事業の成果

消防団車両の車検・定期点検及び可搬ポンプ等の保守点検等を実施し、災害出動に備えることができました。

また、消防団車両に自賠責保険・任意保険をかけることで、万が一の事故等に備えることができました。

消防団車両



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310203

消防団車両運営管理事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 消防施設費						
小事業名		消防施設維持事業									
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう									
		消防									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
6,695 千円		9,009 千円		74.3 %		109 円		一般財源 77 円		14,952 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源				
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,000千円	4,695千円				

1 事業内容

(1) 消防水利の充実を図るため、消火栓等の維持管理を行いました。

街頭消火器交換21本、街頭消火器格納箱交換8箱

消火栓用ホース格納箱修繕

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	街頭消火器・消火器格納箱・消防標識	368,210円
修繕費	消火栓ホース格納箱修繕ほか	122,100円
委託料	飲料水兼用型耐震性貯水槽保守点検業務委託	2,508,000円
負担金	消火栓維持管理負担金 [交付先]愛知中部水道企業団	2,918,500円
	消火栓撤去工事負担金(福田町中屋敷) [交付先]愛知中部水道企業団	778,654円

2 事業の成果

消火栓の維持管理及び街頭消火器などの維持管理を行い、消防水利の充実を図ることができました。

また、飲料水兼用型耐震性貯水槽の保守点検、消火栓ボックスなどの修繕を行い、緊急用設備の適正な管理を行うことができました。



地下式消火栓



防火水槽

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310207

消防施設維持事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	02 消防施設費	
小事業名		消防施設整備事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		消防						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
38,144 千円		43,862 千円		87.0 %	623 円	一般財源 590 円		11,586 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,000千円		36,144千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 火災及び災害のないまちづくりを推進するため、常備消防の用地を確保するとともに、消防団詰所の修繕を行いました。

また、明知上分団詰所の老朽化に伴う屋根、外壁などの改修、高嶺分団詰所の新築を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
修繕費	消防団詰所修繕	346,698円
委託料	明知上分団詰所改修工事設計業務委託	1,210,000円
	高嶺分団詰所新築工事監理業務委託	660,000円
賃借料	尾三消防本部消防署用地賃借	2,530,674円
工事請負費	明知上分団詰所改修工事	8,721,900円
	高嶺分団詰所新築工事	24,350,700円

2 事業の成果

尾三消防本部みよし消防署用地(1,780㎡)及び南出張所用地(922㎡)を確保し、常備消防の充実を図ることができました。

また、消防団詰所について、高嶺分団詰所を新築し団員の環境整備を図るとともに、必要な修繕をすることで、消防団員の活動拠点としての機能を維持、向上することができました。

《明知上分団詰所》



《高嶺分団詰所》



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310208

消防施設整備事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費						
小事業名		新総合通信ネットワーク通信設備整備事業									
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう									
		防災・減災									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,403 千円		2,552 千円		94.2 %		39 円		一般財源 39 円		1,990 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,403千円			

1 事業内容

(1) 愛知県が整備する高度情報通信ネットワーク通信設備の回線使用、免許申請、通信回線保守点検等を、県が県内全ての市町村を一括して実施するシステムの維持運用を行いました。

また、情報伝達・共有等の向上のため、市町村防災支援システムの維持運用を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知県防災行政無線運営協議会負担金 [交付先]愛知県防災行政無線運営協議会	2,396,782円

2 事業の成果

高度情報通信ネットワーク通信設備及び市町村防災支援システムの機器操作訓練を通じて、災害時における円滑な情報伝達を図ることができました。

災害時における県や他の市町村との情報伝達体制を確立することができました。

高度情報通信ネットワークシステム



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310103

新総合通信ネットワーク通信設備整備事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 災害対策費	
小事業名		防災計画策定見直し事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		防災・減災						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,098 千円		1,309 千円		83.9 %	18 円	一般財源 18 円		891 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,098千円

1 事業内容

(1) 防災会議を開催し、地域防災計画及び水防計画について審議を行いました。

災害時における避難所運営に係る問題点を共有するため、避難所運営班と自主防災会による避難所運営図上訓練と本部員それぞれが発災から15時間経過した状況で求められる対応力を養う災害対策本部訓練を実施しました。

市の将来的な防災対策を担う人材育成を考え、名古屋大学に受託研究員を派遣しました。

《防災会議》

期 日	内 容	委員数
書面開催	地域防災計画及び水防計画の修正	25人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	防災会議委員報酬 5人	35,000円
委託料	避難所運営班図上訓練支援業務委託	300,000円
	災害ボランティアセンター立ち上げ研修業務委託	114,400円
負担金	受託研究員経費 [交付先]国立大学法人 名古屋大学	567,000円

2 事業の成果

愛知県地域防災計画の修正に伴う本市との関連部分の修正等について防災会議の審議を経て、地域防災計画の修正を行いました。

また、避難所運営班と自主防災会による避難所運営図上訓練、災害対策本部訓練を実施したことにより、現状、課題、対応方針を把握することができました。

名古屋大学に災害対策研究員を派遣し、最新の学術的な理論、事例を学び、市の将来的な防災対策を担う人材育成を行いました。

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310104

防災計画策定見直し事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費		
小事業名		防災情報発信事業					
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう					
		防災・減災					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
6,642 千円		7,474 千円	88.9 %	108 円	一般財源 108 円	2,140 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,642千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 市から発信される災害情報を確実に市民に伝える登録型のメール配信システムを運用し、災害時等に市民にメールで情報伝達を行いました。

また、メール配信の多言語化、ファクシミリによる配信を開始することで、情報発信の範囲を広げました。

市内5箇所に設置してある雨量計及び市内3箇所に設置してある風向風速計の保守点検を行い、福田第2雨水ポンプ場の雨量計について検定業務を行いました。

その他、福祉避難所の指定をした施設に案内看板を設置しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	雨量計・風向風速計点検業務委託	479,600円
	雨量計検定業務委託	203,060円
	防災情報等メール配信システム改修業務委託	2,420,000円
	気象観測情報システム改修業務委託	704,000円
使用料	境川水位監視カメラ映像配信システム使用料	446,160円
	防災情報等メール配信システム使用料	1,435,500円
工事請負費	福祉避難所看板設置工事	724,900円

2 事業の成果

雨量計、風向風速計の保守点検、また雨量計の検定業務などの維持管理を行い、風水害への対策を進めることができました。

防災情報等メール配信システムを運用し、通常時において、市民に対して不審者情報の提供等のメール配信を行いました。また、本システムを活用し、警報発表時には非常配備職員の非常参集メールを配信して、迅速な災害対応訓練を行うことができました。

福祉避難所であることを示す避難所案内看板を設置し、障がいを抱える方が災害時に迅速かつ適切に避難できる体制を確立することができました。

3 その他

防災情報等メール配信システムの改修により、英語、中国語、ポルトガル語でのメール配信による外国人対応を行ったほか、ファクシミリによる情報発信サービスによりメールが利用できない方への対応を行うことで災害をはじめとした安全安心に係る情報の発信力を強化しました。

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310105
----------------	--------	--------

防災情報発信事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費						
小事業名		非常用設備保守点検事業									
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう									
		防災・減災									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
1,403 千円		1,452 千円		96.6 %		23 円		一般財源 23 円		2,211 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,403千円			

1 事業内容

(1) 災害時に備え、非常用発電機、非常用井戸ポンプ及び非常用ろ水機の維持管理を行うとともに、災害時に生活用水等として使用するため、水質検査を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	グローブバルブ消耗品 ほか	137,620円
修繕費	緊急遮断弁修繕 ほか	154,000円
手数料	非常用井戸水質検査 16箇所	322,900円
委託料	非常用発電機保守点検(14基)	292,600円
	非常用井戸ポンプ保守点検(17基)	440,000円
	非常用ろ水機保守点検(5台)	50,050円

2 事業の成果

非常用発電機、非常用井戸ポンプ及び非常用ろ水機の維持管理並びに非常用井戸の水質検査を行い、災害時に備えることができました。

《非常用(生活用水)井戸設置箇所一覧》

No.	施設	設置年	No.	施設	設置年
1	みよし市役所	平成24年	11	天王小学校	不明
2	みよし市民病院	平成13年	12	三吉小学校	昭和59年
3	市民活動センター	平成9年	13	三好丘小学校	不明
4	総合体育館	平成20年	14	黒笹小学校	平成18年
5	給食センター	平成19年	15	三好中学校	昭和59年
6	明越会館	平成20年	16	北中学校	昭和59年
7	旭グラウンド	平成8年	17	南中学校	平成17年
8	中部小学校	不明	18	三好丘中学校	不明
9	北部小学校	不明	19	三好公園北側第3駐車場	不明
10	南部小学校	不明			

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310106

非常用設備保守点検事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費		
小事業名		災害対策用品購入事業					
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう					
		防災・減災					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
25,752 千円		26,365 千円	97.7 %	421 円	一般財源 304 円	53,443 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	7,130千円	18,622千円
1 事業内容							
(1) 災害に対する取組として、通常の応急対策資機材の整備や生活物資、非常食等の備蓄など避難所運営に必要な資機材の整備を行いました。							
また、資機材、非常食等の管理運用を行う拠点となる備蓄倉庫の建設に係る設計を行いました。							
その他、自動体外式除細動器(AED)を購入し、各公共施設に計27基設置しました。							
(2) 主な執行経費							
区 分		内 容				事業費	
消耗品費		非常用排便収納袋 10箱 非常用排便収納袋用便座 10個 災害救助用毛布 220枚 エアーマット 370枚 救急滅菌交換キット 6箱 非常用飲料水袋 500袋 ほか				3,685,818円	
食糧費		アルファ米わかめご飯(5kg) 30箱 アルファ米わかめご飯(50食) 25箱 アルファ米五目ご飯(5kg) 30箱 アルファ米わかめご飯(アレルギー対応品50食) 28箱 アルファ米山菜おこわ(50食) 12箱 はんぶん米(50食) 5箱 ライスクッキー(8枚入×48) 10箱 サバイバルパン(50個) 16箱 育児用ドライミルク(13g×10) 1箱 アレルギー除去ミルク(800g×8缶) 2箱 保存水(500ml×24本) 200箱 ほか				3,078,277円	
手数料		確認審査等手数料				156,200円	
委託料		拠点防災倉庫建築工事設計業務委託				5,926,800円	
備品購入費		バルーン投光器1基、発電機(投光器用)1台、簡易トイレ9基、簡易組立トイレ小便器9基				3,614,600円	
		自動体外式除細動器(AED)27基 ほか				9,283,615円	
2 事業の成果							
災害発生を想定した応急対策資材の整備、生活物資や非常食等の備蓄の充実を図り、また、拠点となる防災倉庫の設計を行うことで、災害時に市民が安心して避難できる環境の整備を進めることができました。							
作成課【総務部 防災安全課】				事務事業番号		310107	
災害対策用品購入事業におけるSDGsの取組							
   							

款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 災害対策費	
小事業名		防災訓練開催運営事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		防災・減災						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,063 千円		1,180 千円		90.1 %	17 円	一般財源 17 円		1,336 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,063千円

1 事業内容

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、市民が集まる避難訓練は行わず、安否確認訓練を行いました。
また、災害時等の愛知県防災ヘリコプター運営協議会からの受援体制を継続します。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金 [交付先]愛知県防災ヘリコプター運営協議会	1,059,679円

2 事業の成果

自主防災会を中心とした安否確認訓練を実施し、市民一人一人が災害時の行動を身につけるとともに、行政、自主防災会、関係機関の災害時における役割を確認することができました。
また、災害時等の防災ヘリコプターによる支援体制を継続しました。



【出典】愛知県HP

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310108
----------------	--------	--------

防災訓練開催運営事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費			
小事業名		防災意識普及啓発事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		防災・減災						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,200 千円		8,707 千円		13.8 %		20 円 一般財源 14 円		1,267 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	341千円	0千円	0千円	0千円	0千円		859千円

1 事業内容

市民が避難場所や災害危険箇所を把握できることを目的に作成した防災マップを増刷しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	防災マップ増刷	1,023,000円

2 事業の成果

転入者等に防災マップを配布することで、防災に関する途切れのない情報提供を行うことができました。

防災マップ表紙



作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310111
----------------	--------	--------

防災意識普及啓発事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 災害対策費	
小事業名		防災意識普及啓発事業(繰越明許費)						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		防災・減災						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
21,644 千円		22,297 千円		97.1 %	354 円	一般財源	223 円	- 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	8,000千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		13,644千円

1 事業内容

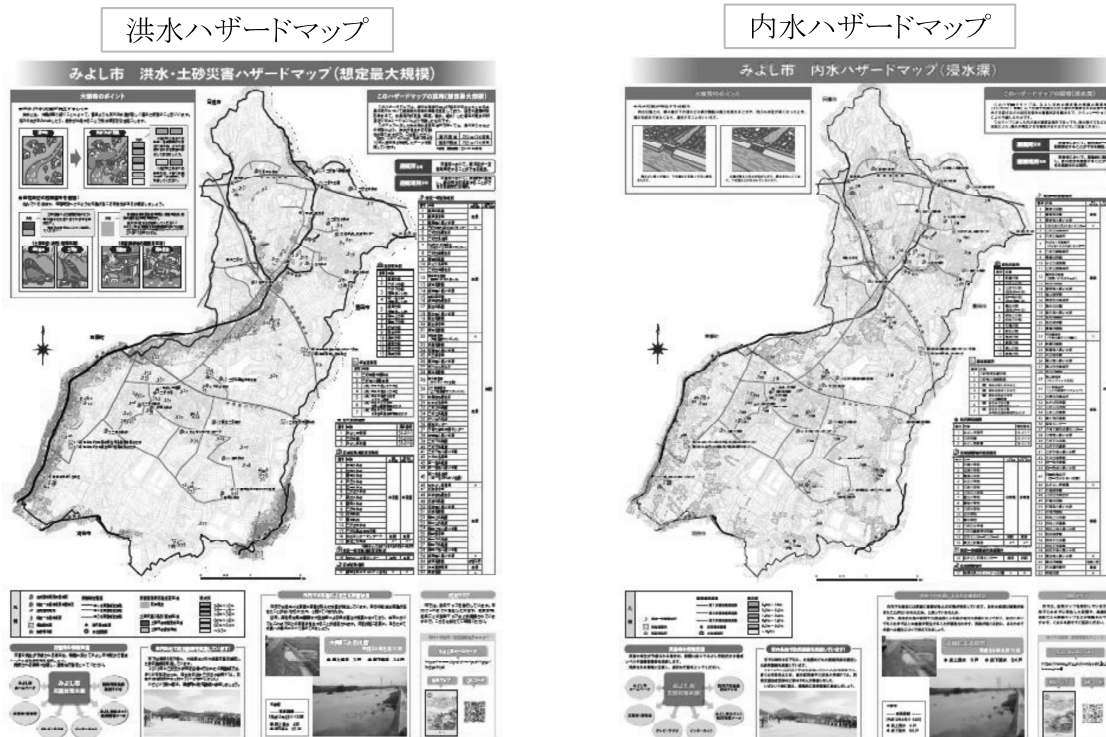
水防法の改正に伴い、愛知県から想定最大規模降雨での河川の洪水浸水想定区域図及び洪水予想図が示されたことから、これに基づいた洪水ハザードマップを作成するとともに、内水に係る浸水想定区域図の作成及びこれを基にしたハザードマップの作成を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	洪水ハザードマップ作成業務委託	4,252,556円
	浸水想定区域図作成業務委託	16,500,000円

2 事業の成果

想定最大規模降雨での洪水ハザードマップ及び内水ハザードマップを作成することで、公共施設を始め、市内で発生が想定される被害の最新情報を可視化することができました。



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310111

防災意識普及啓発事業(繰越明許費)におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費						
小事業名		防災行政無線通信施設運営管理事業									
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう									
		防災・減災									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
29,534 千円		29,671 千円		99.5 %		482 円		一般財源 466 円		35,605 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,000千円		28,534千円			

1 事業内容

(1) 災害時における住民への情報伝達手段を確保するため、防災行政無線通信施設の維持管理を行いました。

また、緊急時の情報伝達手段である防災ラジオの運用を維持しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	防災行政無線保守点検業務委託	16,170,000円
	緊急割込放送設備保守点検業務委託	294,300円
使用料	防災ラジオ緊急割込放送システム使用料	3,409,560円
	防災行政無線MCA利用料(移動系)	2,394,480円
工事請負費	防災行政無線(同報系)拡声子局移設工事	6,215,000円

2 事業の成果

防災行政無線通信施設の維持管理を行い、災害時における住民への情報伝達手段を確保することができました。

防災ラジオを運用し、住民への情報伝達手段の拡充を図ることができました。

防災行政無線



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310112

防災行政無線通信施設運営管理事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	05 組合消防費	
小事業名		広域消防・広域防災負担金支払事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		広域連携の推進						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
711,864 千円		711,864 千円		100 %	11,628 円	一般財源	11,628 円	713,610 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		711,864千円

1 事業内容

(1) みよし市、豊明市、日進市、長久手市及び東郷町で組織する尾三消防組合に対し負担金を負担し、常備消防力の充実を図りました。

《市内における火災、救急、救助件数》

区 分	発生件数
火災	10件
救急	1,989件
救助	15件

《みよし消防署、みよし消防署南出張所職員及び車両配置体制》

区 分	職員数	消防車、救急車等の配備状況
みよし消防署	35人	高規格救急車、小型動力ポンプ付水槽車、はしご車、化学車、救助タンク車各1台、ほか3台
みよし消防署南出張所	12人	高規格救急車、救助タンク車各1台

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	尾三消防組合負担金 [交付先]尾三消防組合	711,864,000円

※みよしの負担金割合は、20.3616%

2 事業の成果

尾三消防本部の消防力を維持し、円滑な消防・救急活動体制を確保することで市民の生命・財産が守られ、安全で安心して暮らすことができました。

みよし消防署



みよし消防署南出張所



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

730383

広域消防・広域防災負担金支払事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	01 教育委員会費		
小事業名		教育委員会活動事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,798 千円		2,946 千円	95.0 %	46 円	一般財源 46 円	2,824 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,798千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 教育行政の円滑な運営を図るため、教育委員会定例会を12回、臨時会を2回開催するとともに、教育委員会会議の円滑な運営を目的に、定例会の開催前には協議会を開催しました。

令和3年度も、コロナ禍の影響で、当初予定していた県外研修が中止になる中で、各市町村教育委員会において展開されている地域の実情、特性に応じた優れた施策についての情報・意見の交流や教育委員会の在り方についての協議を行うため、文部科学省及び神奈川県教育委員会が主催した市町村教育委員会オンライン協議会に参加しました。

期 日	会 場	研修内容
9月2日(木) 11月18日(木) 12月23日(木) 2月10日(木)	みよし市役所 教育委員室	テーマ ア 地域と学校の連携・協働について イ 学校における働き方改革について ウ 教育の情報化について エ 児童・生徒一人ひとりを大切にするインクルーシブな教育環境の実現について

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	教育委員会委員報酬	2,721,600円
交際費	教育委員会交際費	54,800円
負担金	愛知県市町村教育委員会連合会負担金 [交付先]愛知県市町村教育委員会連合会	3,000円

2 事業の成果

教育行政の運営に関する基本方針、教職員の服務及び監督の一般方針、教育委員会事務局職員及び学校その他教育機関の職員(教職員を除く)の任免、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価、教育委員会の規則及び規程の制定や改廃、学校の組織編制、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導の基本方針、附属機関の委員の任免などを審議、決定することで教育行政の円滑な運営をすることができました。

市町村教育委員会オンライン協議会に参加して、全国の地域の実情、特性に応じた特色ある優れた施策について情報収集することにより、教育委員の教育に関する理解や知識を深め、本市の教育行政の参考とすることができました。

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	120101
----------------	--------	--------

教育委員会活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費	
小事業名		中小学校体育連盟事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,196 千円		1,827 千円		65.5 %	20 円	一般財源 20 円		148 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,196千円

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1) 児童生徒の心身の育成、体力の増強及び体育スポーツ活動の振興を図るため、中小学校体育連盟に負担金を支払い、各種大会の開催及び参加をしました。

期 日	内 容	参加児童生徒
6月26日(土)～7月18日(日)	豊田みよし地区中学校総合体育大会	700人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知県中小学校体育連盟みよし支所負担金 [交付先]愛知県中小学校体育連盟みよし支所	1,195,923円

2 事業の成果

児童生徒にとって、中小学校体育連盟主催による各大会は大きな目標であり、心身を鍛える動機づけとなりました。部活動での取組や成果が本人だけでなく、他の児童生徒にとっても運動への関心を高めることにつながっており、生涯体育につながる良い経験となりました。

一方で、高温による熱中症対策については、課題も残りました。前年度の対策を見直しつつ、暑さ指数をもとに、放送で水分・塩分の補給を呼びかけたり応援用のテントを設営したりするなどして対応しましたが、体調を崩す生徒もいました。夏の大会は全国大会までつながるため、試合を消化せざるを得ません。そのため、空調設備の整った会場の確保やルールの変更等、児童生徒の安全確保のための対策を進める必要があります。

大会結果

団体種目	豊田・みよし地区大会	西三河大会	愛知県大会
軟式野球	3位(北中)	出場(北中)	
卓球男子	3位(北中)	出場(北中)	
卓球女子	3位(三好丘中)	出場(三好丘中)	
柔道男子	4位(三好中)	出場(三好中)	
柔道女子	優勝(北中)	優勝(北中)	出場(北中)
弓道男子	準優勝(南中)	4位(南中)	準優勝(南中)
弓道女子	優勝(三好中)	出場(三好中)	

個人種目	豊田・みよし地区大会	西三河大会	愛知県大会
剣道男子	3位1人		
柔道男子	準優勝3人、3位1人	準優勝1人、3位2人	
柔道女子	優勝3人、準優勝2人、3位1人	優勝4人、準優勝2人、3位1人	3位2人
弓道男子	準優勝1人、3位1人	優勝1人	
弓道女子	準優勝1人	3位1人	
陸上競技	優勝1人、3位1人	8位1人	
水泳		6位2人(県大会へ)	
相撲			4位1人(東海大会へ)

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120103

中小学校体育連盟事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費						
小事業名		教育施策推進事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
11,240 千円		11,738 千円		95.8 %		184 円		一般財源 184 円		10,701 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		11,240千円			

1 事業内容 【重点施策】

(1) 「みよし市教育振興基本計画」に基づき、児童生徒の「生きる力」を育てるための教職員の力量や資質の向上を図るため、国や県から情報収集し教職員間で情報共有を行いました。

読書活動は、子どもの感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにするが、近年、さまざまな情報メディアの普及により子どもの生活環境が変化し、子どもの活字離れが問題となっています。その解決のため学校図書館を充実させることを目的に、学校図書館システムを導入しています。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	小中学校長会業務委託	7,771,000円
賃借料	学校図書館システム等賃借	673,200円
負担金	三河教育研究会負担金 [交付先]みよし市教育研究会	302,400円

2 事業の成果

三河教育研究会においては、小中学校教職員が各分野の部会に所属し、教科・領域に関する研究・発表を行い、教職員の力量や資質を向上することができました。

また、学校図書館システムにより、コンピュータによる蔵書管理、バーコードによる貸出・返却の管理、インターネットを使った蔵書検索による購入図書選定の補助、貸出数のデータ管理が可能となり、学校図書館の充実を図ることができました。



ICT機器、タブレット活用授業研修会

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120104

教育施策推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費						
小事業名		通学路表示対策事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
9,694 千円		10,601 千円		91.4 %		158 円		一般財源 89 円		3,729 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	4,221千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		5,473千円			

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1)警察、道路管理者、学校関係者の3者により、通学路における交通危険箇所等の合同点検及び対策案会議等を行い、通学路交通安全プログラムに基づき、学校指定通学路内において、他の交通安全施設がない区間等に対して、安全のみどりの線及び通学路防護柵を設置しました。

また、既設の安全のみどりの線のうち、老朽化の見られる箇所を復旧するため、修繕工事を行いました。

《新設》

安全のみどり線

学校区	場所	延長
中部	三好町地内	69.4m
南部	打越町地内	146.8m
南部	明知町地内	246.8m
南部	明知町地内	91.9m
南部	明知町地内	27.7m
緑丘	三好丘桜地内	182.3m
合計		764.9m

《修繕》

安全のみどり線

学校区	場所	延長
中部	三好町地内	42.0m
三吉	西一色町地内	67.4m
合計		109.4m

通学路防護柵

学校区	場所	延長
南部	明知町地内	88.1m
合計		88.1m

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
修繕費	安全のみどり線修繕工事	699,600円
工事請負費	安全のみどり線設置工事	2,516,800円
	通学路防護柵設置工事	6,477,900円

2 事業の成果

安全のみどりの線により、通行する車両等に対して、この道は通学路であることを明示することで、注意喚起を行い、また、通学路交通安全プログラムに基づく交通危険箇所対策として、通学路防護柵を設置し通学路の安全を確保しました。

通学路における交通安全危険箇所は多く残っており、通学路の安全の確保、安全性の向上のため、事業を継続していく必要があります。

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	120105
----------------	--------	--------

通学路表示対策事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費		
小事業名		児童生徒防犯対策事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,184 千円		2,189 千円	99.8 %	36 円	一般財源 24 円	2,216 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	729千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,455千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) スクールガードリーダー3人の配置、防犯ブザーなどの配布、こども110番の家の表示旗等の整備を行いました。また、資料提供や書面会議を行い、学校安全体制の充実を図りました。

期 日	内 容	参加校数
4月27日(火)	みよし市学校安全体制整備推進会議	8校
9月17日(金)	学校安全講習会(資料提供)	12校
2月1日(火)	みよし市学校安全体制整備推進会議(書面会議)	8校

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	スクールガードリーダー謝礼(3人)	1,052,000円
消耗品費	防犯ブザー、こども110番の家表示旗ほか	808,280円
使用料	緊急時のメール斉配信システム使用料	323,400円

2 事業の成果

こども110番の家やスクールガード(2,577人)の登録、スクールガードリーダーの見守りなど、小学校を中心に地域ぐるみで子どもの安全を見守る体制を作ることができました。これにより、市内の児童生徒が、大きな事件・事故に巻き込まれることなく、安全に生活することができました。

また、会議や講習会を通して、多くの人に児童生徒の登下校に高い関心をもってもらうことができました。



防犯ブザー



こども110番の家表示旗

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120108

児童生徒防犯対策事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費	
小事業名		教育委員会事務局運営事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
11,468 千円		13,455 千円		85.2 %	187 円	一般財源 187 円		11,769 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		11,468千円

1 事業内容

(1) 教育委員会事務局の運営に関する事務、市の教育について功績のあった人や皆勤の児童生徒に対する褒賞事務を行うとともに、愛知県教育委員会から指導主事の派遣受入れを行いました。

区 分	該 当 者
感謝状	校長3人、教頭1人、事務長2人、教諭1人
	校長、教頭等の定年退職者で教職員経験30年以上かつ本市在職経験10年以上の者
皆勤賞	小学校6年間3人、小中学校9年間2人
	小学校6年間、小中学校9年間皆勤の者
賞状	小学生26人、中学生33人
	公的機関が実施する大会等で県規模では優勝、東海規模では上位3位以内、全国規模では入賞、国際規模では出場した者

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事 業 費
報償費	教育委員会活動事業点検評価謝礼、褒賞記念品等	115,000円
負担金	派遣受入れ職員人件費負担金 [交付先]愛知県教育委員会西三河教育事務所	11,134,124円

2 事業の成果

教育に関し学識経験者の知見を活用し、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価をし、公表等を行うことで教育委員会の事務の改善を促進することができました。

教育委員会が所管する分野において、それぞれの分野での功績が顕著な方を褒賞することにより、教育活動やスポーツ振興等を促進することができました。

愛知県教育委員会に属する指導主事の受入れにより、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項について指導してもらうことにより、学校教育を充実させることができました。

作成課【教育部 教育行政課】

事務事業番号

810172

教育委員会事務局運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	03 奨学費	
小事業名		私立高校等授業料補助事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		青少年健全育成						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
5,344 千円		5,344 千円		100 %	87 円	一般財源 87 円		5,491 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		5,344千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 私立の高等学校、専修学校等に在籍する者に対して、一人当たり1学年度12,000円の補助を行いました。ただし、対象者が当該年度分として私立高等学校等へ納入すべき授業料が12,000円に満たない場合は、その授業料の相当額を補助しました。

内 容	学 年	人 数
私立高等学校等授業料補助金	1学年	153人
	2学年	145人
	3学年	153人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	私立高等学校等授業料補助金 [交付先]個人 451人	5,343,600円

2 事業の成果

私立高等学校等授業料の保護者負担を軽減することにより、教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立教育等の振興を図ることができました。

保護者のみなさまへ

みよし市私立高等学校等授業料補助金の申請について（ご案内）

みよし市では、私立高等学校等に在籍する生徒の保護者の方へ、授業料の補助を行っています。この補助金の申請方法は次のとおりです。

【申請受付期間】
令和3年10月1日（金）～令和3年10月31日（日）

【補助金交付額】
1人あたり 12,000円
※ 当該年度に納付すべき授業料の額がこれに満たない場合は、その授業料相当額

【対 象 者】
令和3年10月1日現在、私立高等学校の全日制課程または私立専修学校の高等課程（通信制、専攻科、別科に在籍する者は対象外）に在籍する生徒をもつ保護者のうち、次の要件に該当する方が対象となります。

- 令和3年10月1日現在、その保護者がみよし市に住所を有する方
- 令和3年10月1日現在、授業料が全額免除されていない方
- 令和3年10月31日時点で世帯等の滞りがない方（同一の世帯に属する者又は生計を一にする者を含む）

【必 要 書 類】

- 在学証明書（令和3年10月1日以降のもの）
- 「みよし市私立高等学校等授業料補助金申請書」
（1）記入例を参考に、氏名等記入し、氏名を記入してください。
（2）申請書は教育委員会教育行政課でお渡ししています。
※ 教育行政課ホームページからもダウンロードできます。

【補助金交付方法】
12月下旬頃、申請者の金融機関口座へ振り込む予定です。

【申請書提出先】

- みよし市教育委員会教育行政課（市役所2階）
受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで（土・日・祝日を除く）
- 上記の時間外 → みよし市役所夜間受付窓口で書類をお預かりします。

※ 最終受付は10月31日（日）の24時までです。

※ 書類についての審査や質問等は、夜間受付窓口ではできませんので、ご了承ください。

※ 学校から申請書が配布された方は、必要書類、提出先が上記のとおりでない場合がありますので、申請書と同封される案内をご確認ください。

◎ お問い合わせ先

みよし市教育委員会教育行政課 電話32-8028（直通）

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	120201
----------------	--------	--------

私立高校等授業料補助事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

4

質の高い教育をみんなに

款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	03 奨学費	
小事業名		奨学金支給事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		青少年健全育成						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,184 千円		2,184 千円		100 %	36 円	一般財源 18 円		1,992 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,092千円		1,092千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 奨学金支給基準に基づき、学業に必要な資金を支給しました。

《奨学金支給基準》

- ・成績優秀な学生及び生徒で経済的な理由により修学困難な者
- ・保護者が1年以上本市に居住している者
- ・品行方正な者
- ・支給金額 高校生月額8,000円、大学生月額12,000円

区 分	対象者
高等学校又はこれと同程度の学校に在学する者	7人
大学又はこれと同程度の学校に在学する者	11人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
交付金	奨学金 [交付先]個人 18人	2,184,000円

2 事業の成果

経済的理由によって修学困難な学生及び生徒に対し、その学業に必要な資金を支給することにより教育の機会均等と人材の育成を図ることができました。



【教育部 教育行政課】

事務事業番号

120202

奨学金支給事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	04 現職教育費		
小事業名		現職教育事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
42,257 千円		42,558 千円	99.3 %	690 円	一般財源 641 円	33,272 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	3,008千円	0千円	0千円	0千円	0千円	39,249千円
1 事業内容							
【重点施策】							
(1) 新規採用教職員から校長・教頭の管理職まで、それぞれの職務・職責に必要とされる能力開発を行うための研修・研究事業への支援を行いました。							
小学校では令和2年度、中学校では令和3年度から完全実施された新学習指導要領に対応するため、各校の現職研修では愛知教育大学等から講師を招へいしました。「学び合い、学びを深める授業」の実現に向けて授業実践・協議会を行い、各講師からの指導・助言を受けて、授業改善を図りました。							
日本語が十分でない外国人児童生徒のために、初期の日本語教育や小中学校への適応指導を行うことにより、児童生徒の小中学校での学校生活を円滑に進め、早期の適応を図ることを目的とした初期指導教室(なかよし教室、おかよし教室)に加え、就学前及び小学1・2年生の外国人の子どもが生活に必要な日本語を学ぶ機会とし、小学校への早期の適応を図ることを目的とした子ども向け日本語教室(みよしっこひろば)を開催しました。							
(2) 主な執行経費							
区 分		内 容				事業費	
報償費	教員研修事業講師謝礼				744,410円		
	研究委嘱校研究発表事業講師謝礼				420,000円		
委託料	小中学校教科研究事業委託				6,080,000円		
	小中学校国際交流研究事業委託				241,034円		
	初期指導教室運営業務委託				24,493,271円		
	小中学校ICT支援員業務委託				8,382,000円		
2 事業の成果							
研修・研究事業へ支援を行うことにより、教員としての指導力を向上することができました。各校の研修成果を他校にも広げるため、講師を招へいする授業研修会の日程を市内小中学校に伝え、他校の教員も参加することで各校の研修成果を共有することができました。一部の教科で教科領域等指導員を複数配置し、新学習指導要領がめざす「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けて、どのように授業改善をすべきか、教科領域等指導訪問を通して考える機会を設け、教員が具体的なイメージを持って取り組むことができ、指導力の向上に繋がりました。							
初期指導教室では33人の児童生徒に対して、子ども向け日本語教室では20人の参加者に対して日本語教育を実施し、早期の適応を図ることができました。							
作成課【教育部 学校教育課】				事務事業番号		120109	
現職教育事業におけるSDGsの取組							
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 4 質の高い教育をみんなに 10 人や国が公平になくそう							

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費						
小事業名		みよし市教育センター事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
13,947 千円		14,109 千円		98.9 %		228 円		一般財源 228 円		15,116 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3千円		13,944千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 教育相談や適応指導教室、初期指導教室などの機能を、教育センター「学びの森」に置き、適応指導教室の運営や小中学校への相談員の派遣、いじめや不登校等の対策支援を行いました。

また、専門相談員による相談や市スクールカウンセラーを配置し、未就学児、児童生徒及び保護者、担当教員への教育相談を行いました。

さらには、学校支援ボランティア(学生ボランティア)派遣、特別支援学級等担当教員研修会の実施、相談員の研修、特別支援教育校内委員会や校内教育支援委員会などへの助言者派遣などにより、学校及び教員を支援しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	専門相談員謝礼(3人)	4,262,500円
	市スクールカウンセラー謝礼(5人)	6,908,000円
消耗品費	事務用品費	297,793円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	965,350円
修繕費	ガラス修繕ほか	243,320円
委託料	消防設備保守点検委託、清掃業務委託、施設警備業務委託	412,236円
補助金	いじめ・不登校対策推進協議会補助金 [交付先]いじめ・不登校対策推進協議会	100,000円

2 事業の成果

適応指導教室を利用する児童生徒が増加しており、他者と関わる場面も多く見受けられるようになりました。

教育相談では、相談の予約が増加し、中学校を卒業した生徒が引き続き利用するなど、昨年度より相談件数が増加しました。

また、市のスクールカウンセラーを配置し、教職員と連携して各学校で週1回、児童生徒及び保護者にカウンセリングを実施し、児童生徒の生活相談や精神面でのサポートができました。

学生ボランティアの派遣では、各学校に愛知教育大学と東海学園大学の学生を中心に派遣し、授業の補助をはじめ、行事の運営補助なども行い、学校及び教員を支援できました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120110

みよし市教育センター事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費		
小事業名		教育支援事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
22,702 千円		25,677 千円	88.4 %	371 円	一般財源 371 円	22,382 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	22,702千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 市内在住の児童生徒の適正就学を図るため、みよし市教育支援委員会を2回開催しました。

市内小学校へ新入学する幼児614人を対象に知能検査を実施しました。

市内小中学校特別支援学級在籍児童生徒の社会性を高めるため、旭高原少年自然の家で交流会(親子キャンプ)の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止としました。

豊田市立豊田特別支援学校に在籍するみよし市の児童生徒の人数(14人)に応じて豊田市へ協力金を支払いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	新入学知能検査用紙ほか	88,200円
負担金	豊田市立豊田特別支援学校運営協力金 [交付先] 豊田市	22,540,000円

2 事業の成果

市教育支援委員会では、計194人の児童生徒について教育、医療等さまざまな立場の委員から助言をいただくことで、児童生徒にとって適切な就学先を検討することができました。

本市で、豊田市立豊田特別支援学校へ就学を希望する児童生徒が全員就学することができました。



出典:イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120111
----------------	--------	--------

教育支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	02 小学校費		目	01 学校管理費	
小事業名		小学校保健推進事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
30,622 千円		32,487 千円		94.3 %	500 円	一般財源 500 円		24,575 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	19千円	0千円	0千円	0千円	0千円		30,603千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 学校保健安全法第13条に基づき児童の健康診断を行い、また、学校保健安全法第15条に基づき、教職員の健康診断を行いました。

《学校別対象児童数・教職員数》

(令和3年5月1日現在)

学校名 種別	中部	北部	南部	天王	三吉	三好丘	緑丘	黒笹	合 計
児童	510人	730人	339人	602人	360人	449人	328人	394人	3,712人
教職員	33人	34人	21人	33人	23人	33人	21人	26人	224人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校医等報酬(内科医11人、歯科医11人、耳鼻咽喉科医2人、眼科医4人、学校薬剤師8人)	17,371,070円
手数料	就学時健診手数料、定期検診及び就学時健診看護師等手数料	928,331円
負担金	児童健康診断 [交付先]みよし市民病院	5,757,786円
	教職員健康診断 [交付先]みよし市民病院	5,931,854円

2 事業の成果

学校医(内科・歯科・眼科・耳鼻咽喉科)が定期健診を実施し、児童の健康状態を把握し、学校生活を健康に過ごすことができました。さらに、就学時健診を行うことで、入学前に疾病の早期発見・早期受診につなげることができました。

教職員の健康診断を行うことにより、健康管理をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120112

小学校保健推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費		
小事業名		小学校管理備品等整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,829 千円		4,141 千円	92.5 %	63 円	一般財源 63 円	7,833 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,829千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 児童の学習環境を整備するため、児童用の机椅子等を購入しました。

また、学級数増や経年劣化に伴い、必要な消耗品及び管理用備品を購入しました。

区 分	数 量	内 訳
児童用机	45台	中部小学校(10台)、天王小学校(30台)、三好丘小学校(5台)
児童用天板	32枚	天王小学校(5枚)、緑丘小学校(27枚)
児童用椅子	58脚	中部小学校(10脚)、天王小学校(28脚)、三好丘小学校(20脚)
椅子背板	60枚	三好丘小学校(30枚)、緑丘小学校(30枚)
玄関マット	1式	南部小学校(1式)
ローパーテーション	1組	天王小学校(1組)
CDラジカセ	9台	市内全小学校
黒板ふきクリーナー	9台	市内全小学校
デジタル体重計	1台	中部小学校(1台)
電動裁断機	1台	北部小学校(1台)
教壇	9台	天王小学校(9台)
ファックス	1台	三吉小学校(1台)
プールコースロープ	3本	三好丘小学校(3本)
ワイヤレスアンプ・マイク	1式	三好丘小学校(1式)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	児童用机椅子等	2,545,598円
委託料	備品移設作業等	176,000円
備品購入費	管理用備品(デジタル体重計、電動裁断機等)	1,107,788円

2 事業の成果

計画的に児童の学習環境を整備するため、各学校からの要望をもとに学校教育に必要な備品を購入し、児童の学習環境の充実を図る事ができました。

作成課【教育部 教育行政課】	事務事業番号	120113
----------------	--------	--------

小学校管理備品等整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費			目	01 学校管理費		
小事業名		小学校管理事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		小中学校教育							
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額	
124,311 千円		132,920 千円		93.5 %	2,031 円	一般財源	2,031 円	99,939 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金		その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		0千円		124,311千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 小学校施設の整備と維持管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
修繕費	学校施設修繕、管理用備品修繕	11,675,752円
通信運搬費	学校LAN回線利用料	4,183,920円
委託料	小学校施設総合維持管理業務委託	20,619,298円
	小学校体育用具及び遊具保守点検業務委託	999,633円
	北部小学校職員用トイレ増築工事設計業務委託	2,750,000円
	天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築工事設計業務委託	20,428,100円
	三好丘小学校職員室空調機取替工事設計業務委託	671,000円
賃借料	学校用地賃借料等	10,399,168円
	学校ネットワークシステム機器使用料	27,414,720円
工事請負費	天王小学校北側駐車場改修工事	4,172,300円
	三好丘小学校職員室空調機取替工事	5,709,990円
備品購入費	校務用コンピュータ機器購入(16台)、三好丘小学校オーデオメータ(1台)	2,707,692円

2 事業の成果

市内8小学校の施設に関する各種保守点検業務委託、検査業務委託、維持管理等委託、修繕及び工事等を行うことにより、学校施設を良好な状態で維持管理することができました。

3 その他

引き続き、学校施設の維持管理を効率的かつ安定的に行うため、業務委託の方法により、市内8小学校において、学校施設維持総合管理業務を実施していきます。

作成課【教育部 教育行政課】

事務事業番号

120114

小学校管理事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費					
小事業名		小学校教科書・指導書整備事業								
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう								
		小中学校教育								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
2,070 千円		2,118 千円		97.7 %		34 円		一般財源 34 円		43,536 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,070千円		

1 事業内容 【重点施策】

(1) 教師用教科書・指導書について不足分の購入を行いました。また、デジタル教材のウェブ配信版ライセンスを購入しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	教師用教科書	78,225円
	教師用指導書	1,595,550円
使用料	デジタル教材	396,000円

2 事業の成果

学習指導案の作成や教科研究に指導書を活用することで、より効果的な教科学習指導を行うことができました。

デジタル教材は、全員がデジタル教科書を映した画面を見ながら、顔を上げて取り組むことができたり、読んでいる文字の色が変化したりと児童に対し、効果的な指導を行うことができました。



教師用教科書 一例

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120115
----------------	--------	--------

小学校教科書・指導書整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費			目	01 学校管理費	
小事業名		小学校運営事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
105,431 千円		109,379 千円		96.4 %	1,722 円	一般財源 1,553 円	90,974 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
内訳	1,890千円	6,795千円	0千円	570千円	1,121千円	0千円		95,055千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 市内の小学校を適切な教育環境の中で管理するために必要な消耗品などを購入するとともに、光熱水費及び各種使用料の支出を行いました。

《学校別児童数・学級数》

(令和3年5月1日現在)

学校名 種別	中部	北部	南部	天王	三吉	三好丘	緑丘	黒笹	合 計
児童数	510人	730人	339人	602人	360人	449人	328人	394人	3,712人
学級数	21	29	14	24	17	21	14	17	157

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	事務用品費、用紙費ほか	21,559,384円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	50,084,281円
通信運搬費	電話通話料、インターネット利用料ほか	3,673,577円
委託料	スクール・サポート・スタッフ配置事業委託	20,353,520円
	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	1,644,574円
使用料	複写機使用料、テレビ受信料、車借上料ほか	3,180,848円

2 事業の成果

市内8小学校において、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。

新型コロナウイルス感染症対策として、教育支援体制整備事業費補助金(補習等のための指導員等派遣事業)を活用し、各校トイレの除菌・消毒を中心とした清掃委託業務(スクール・サポート・スタッフ配置事業委託)を実施しました。また、学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)を活用し、アルコール消毒液をはじめとする保健衛生消耗品を購入し、児童の生活衛生環境の向上に努めました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120116

小学校運営事業におけるSDGsの取組

